## 第1066回教育委員会

平成31年2月13日 県庁舎教育委員室

1	開	会	午後1時
1	TT.]	$\rightarrow$	X T +/1

- 2 会議録署名委員の指名
- 会期の決定 3
- 4 報
  - (1)平成30年度「未来に伝える山形の宝」登録について

(文化財・生涯学習課)

- (2)平成30年度山形県公立高校生のボランティア活動実態調査の結果に (文化財・牛涯学習課牛涯学習振興室) ついて
- 5 議 題

議第1号 教職員の人事について

る条例案

(教職員課)

(総務課)

議第2号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づ

<b>メソフ ム /</b> ノ	地方教育自然。小型概念 医自作用 ,可以作为20个。200	
<	(意見について	
議第2号の1	平成31年度山形県一般会計予算のうち教育委員会に関する	事務に係る
	部分	(総務課)
議第2号の2	平成30年度山形県一般会計補正予算(第5号)のうち教育委	損会に関す
	る事務に係る部分	(総務課)
議第2号の3	職員の懲戒に関する条例等の一部を改正する条例案	(総務課)
議第2号の4	市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職員の分限に	.関する条例
	等の一部を改正する条例案	(総務課)
議第2号の5	山形県会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例第	ミ (総務課)
議第2号の6	山形県職員等に対する退職手当支給条例の一部を改正する条	<b>※例案</b>
		(総務課)
議第2号の7	山形県語学指導等に従事する外国人の給料及び旅費の支給	に関する条
	例の一部を改正する条例案	(総務課)
議第2号の8	山形県人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一	部を改正す

山形県職員定数条例の一部を改正する条例案 議第2号の9 (総務課) 山形県立学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正す 議第2号の10

> る条例案 (教職員課)

山形県立学校職員及び市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職 議第2号の11 員の定数に関する条例の一部を改正する条例案 (教職員課)

議第2号の12	山形県立学校施設使用料条例の一部を改正する条例案(総務課)
議第2号の13	山形県生涯学習センター条例の一部を改正する条例案
	(文化財・生涯学習課)
議第2号の14	山形県体育施設条例の一部を改正する条例案 (スポーツ保健課)
議第2号の15	山形県青少年教育施設条例の一部を改正する条例案
	(文化財・生涯学習課生涯学習振興室)
議第2号の16	山形県金峰少年自然の家の指定管理者の指定について
	(文化財・生涯学習課生涯学習振興室)

6 閉 会

#### 平成30年度「未来に伝える山形の宝」登録について

1月 18 日(金)開催の平成 30 年度「未来に伝える山形の宝」登録審査委員会(委員長 伊藤清郎)において、1件が登録に適すると県知事へ報告が行われ、下記のとおり推奨テーマ 1件が新たに登録されますので報告します。

なお、平成31年3月11日(月)に登録証交付式を実施いたします。

記

#### 1 今回登録された団体

○推奨テーマ

海とともに生きた人々の祈り 〜遊佐町浜通りの漁業・海運に関わる歴史文化財〜 (遊佐町)

#### 2 その他

- ・山形県内の登録件数は 26件(重点8、推奨18) から 27件(重点8、推奨19) となります。
- ・「未来に伝える山形の宝」登録制度とは 文化財の保護を図るとともに、郷土に対する誇りと愛着を育み、地域活性化や交流の拡大につなげていくことを目的に、地域にのこる有形・無形の様々な文化財を保存・活用する取組みを「未来に伝える山形の宝」として登録します。



## 「未来に伝える山形の宝」登録制度 平成30年度登録テーマ

#### 1. 取組みの名称(推奨テーマ)

海とともに生きた人々の祈り ~遊佐町浜通りの漁業・海運に関わる歴史文化財~

#### 2. 申請団体

游佐町

#### 3. 主題

遊佐町西部の日本海に面した浜通りの男たちは、生活の糧、そして夢を求めて荒波に乗り出した。危険を伴う漁業や海運に従事した人々は神仏の加護を祈り、豪壮な社殿を造営し、船絵馬や石造物を神社に奉納している。

江戸末期や大正にかけて、飛砂に苦しみ、製塩業の衰退と沿岸漁業の不振に悩んでいた庄内浜の漁民たちは、魚貝が無尽蔵に湧く新天地・北海道の漁場に大挙して出かけた。明治・大正時代は出稼ぎ全盛期で、酒田飽海の漁村で村に残る男は、子どもと老人の他は腰抜けだと言われたほどであったという。なかでも青塚出身の茨木与八郎と青山留吉は、北海道祝津(小樽)でのニシン漁の成功により、北海道内有数の漁業家として著名である。留吉は明治 30 年代故郷に「にしん御殿」ともいわれる豪邸を建てている。

だが、海は宝の山であると同時に多くの命を奪う伏魔殿でもあった。荒波に命を 奪われた諸霊の供養と海上の安全を見守る磨崖仏や石造観音像、夫婦岩・出羽二見、 弁慶石などが現在も残されている。

これまであまり注目されてこなかった浜通り集落の漁業・海運に関わる文化財の掘り起しと調査保存に取組みながら、その魅力を町内外に発信していく。

#### 4. 取組みの実施エリア

遊佐町浜通り地区

(白木、青塚、服部興野、十里塚、吹浦)

#### 5. 活動内容

- ①東北芸術工科大学・文化財保存修復センターによる保存調査・修復
- ②調査修復を担当した専門家による講演会のほか、漁船や漁業、海に係る進行など についての講演会、知られざる文化財探訪のツアーなどによる普及啓発
- ③調査事業と連動した企画展の実施や専門家の助言による旧青山本邸での常設展示 の充実
- ④調査成果を活かし、調査書(図録)等にまとめるとともに、浜通り探訪のための 文化財マップを作成し、町内外へ情報発信







## 平成 30 年度 山形県公立高校生のボランティア活動実態調査

## 調査概要

【対象者】 県内公立高校(全日制の課程)3年生全員 6,961名

【回答者】6,768名(回答率97.2%)

【調 査 期 間 】 平成30年8月下旬~9月中旬

【調査方法】 調査紙をホームルーム等で配布し回収

## 結果

## 1 高校在学中のボランティア活動経験者率

- 高校在学中にボランティア活動を行った生徒は 82.7% 【78.4%(H29), 78.5%(H28)】
  - ・ 学校の活動以外でボランティア活動を行った生徒は 34.7% 【32.7%(H29), 33.0%(H28)】
  - ・ 学校の活動としてボランティア活動を行った生徒は 76.4% 【72.7%(H29),72.7%(H28)】

## 2 高校生が取り組んでいるボランティア活動分野

- 最も多くの高校生が体験している活動は、環境整備分野である。(48.0%)。
- 男女共に活動が多い分野は環境整備分野(男子52.9%、女子43.4%)である。
- ○学校以外でボランティア活動に取り組んでいる生徒の方が、多様な活動を経験している。

## 3 高校生が関心をもつボランティア活動分野

- 全体として最も関心が高い分野は文化振興分野(31.7%)である。
- 男子は環境整備(30.1%)・文化振興(24.6%)・体育振興(25.6%)分野に高い関心を持つ。 女子は子育て支援(42.7%)・文化振興(38.5%)・福祉介護(22.4%)分野に高い関心を持つ。 男女共に災害支援(男子31.0%、女子31.0%)への関心が高い。
- ボランティア活動を経験した生徒のほうが、ボランティア活動に対する関心が高い。

#### 分野ごとの活動内容(例)

【福祉介護】福祉施設の清掃,車いすの整備等 【子育て支援】学童保育での子どもとの活動,赤ちゃんのお世話等

【環境整備】ゴミ拾い,除草,駅の清掃,水質調査等 【文化振興】伝統芸能,地域の行事・文化的イベントの手伝い等

【体育振興】地区運動会の手伝い、マラソン大会の手伝い、小中学生へのスポーツ指導等

【災害支援】災害の後片付け・清掃, 災害復興の支援等 【 そ の 他 】募金活動等, 上記の分類以外

平成31年2月1日

山形県教育委員会 (調査機関:山形県青年の家)

## Ι 調査の概要

#### 1.調査目的

高校生によるボランティア活動の実態を明らかにするための基礎資料とすること。

## 2.調查期間

平成30年8月下旬~9月中旬

## 3. 調查対象

山形県内の公立高等学校全日制課程の全3年生

## 4. 回答者数

6,768名(回収率97.2%)

※ 調査時在籍者数 6,961 名、調査実施日に欠席した生徒は回答していない。

## 5. 調查方法

調査紙を全生徒に配布して、ホームルーム等を利用して回答記載の上、回収。

## 6.調査事項

- (1) 高校在学中のボランティア活動経験者率
- (2) 高校生が取り組んでいるボランティア活動分野
- (3) 高校生が関心をもつボランティア活動分野

## 7. 質問内容 (調査票は巻末に掲載)

高校在学中の活動歴について、下記内容を質問。

(1) 学校全体や学年・学級・部活動・委員会などで行われた「ボランティア活動」に参加しましたか。

回答項目:①参加した ②参加しなかった

- (2) 学校の活動以外の「ボランティア活動」に参加したことがありますか 回答項目:①参加した ②参加しなかった
- (3) 質問(1),(2)のどちらかで「参加した」と答えた人はどの分野のボランティア活動を 行いましたか。あてはまるものをすべて選んで下さい 回答項目:①福祉介護②子育て支援③環境整備④文化振興⑤体育振興⑥災害支援⑦その他
- (4) あなたが興味を持っているボランティアの活動は何ですか。あてはまるものをすべて 選んで下さい。(特に興味がない人は、0を選んで下さい

回答項目:①福祉介護 ②子育て支援 ③環境整備 ④文化振興 ⑤体育振興 ⑥災害支援 ⑦その他

## 8.集計処理

(1) 質問への回答がなかった場合はその質問への回答を無効として、それらの者を除いて質問ごとに「有効回答者数」を定めた。

※ 本資料各【表】に記載する()内の数字は各質問に対する有効回答者数である。

- (2) 「経験者率及び関心率」=「質問への該当者数」: 「質問への有効回答者数」
- (3) 質問1,2 のいずれかに「①あり」と回答した者を「生活全般における経験者」とした。

## Ⅱ調査の結果

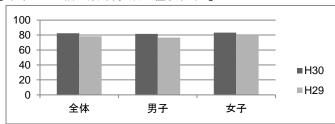
1. 高校在学中のボランティア活動経験者率

【経験者率】とは、高校在学中にボランティア活動を経験した生徒の割合

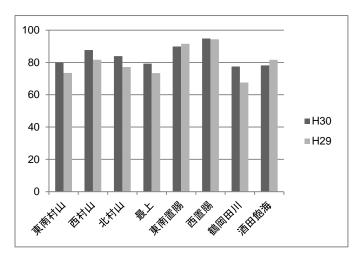
## (1) 生活全般(学校の内外を問わず)における経験者率

- 高校生活全般での経験者率は 82.7% (H29 年度 78.4%, H28 年度 78.5%, H27 年度 83.4%)。
- 西置賜(94.8%)、東南置賜(89.9%)、西村山(87.7%)、北村山(83.9%)地区居住生徒の経験者率が高い。

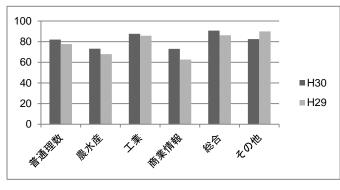
#### 【 グラフ1:生活全般. 男女別の経験者率 】



#### 【 グラフ2:生活全般.居住地区別の経験者率 】



#### 【 グラフ3:生活全般. 学科系統別の経験者率 】



#### 【表4:生活全般.居住市町村の状況】※35市町村

#### 【表1:生活全般. 男女別の経験者率】

性 別	H30	H29	増 減
全体(6,768)	82. 7%	78.4%	4.3%
男 子(3,315)	82. 1%	76.6%	5.5%
女 子(3,451)	83. 2%	80.1%	3.1%

※()内は有効回答者数、性別無回答2名

#### 【 表2:生活全般. 居住地区別の経験者率 】

居住地区	H30	H29	増 減
東南村山(1,921)	80.0%	73. 5%	6. 5%
西村山(514)	87. 7%	81.6%	6. 1%
北村山(610)	83. 9%	77. 2%	6.7%
最 上(522)	79. 3%	73.4%	5.9%
東南置賜(999)	89.9%	91.5%	<b>▲</b> 1.6%
西置賜(426)	94. 8%	94. 3%	0.5%
鶴岡田川(979)	77. 5%	67.6%	9.9%
酒田飽海(769)	78. 2%	81.6%	<b>▲</b> 3.4%

※居住地区無回答、県外者28名

#### 【表3:生活全般. 学科系統別の経験者率】

学科系統	H30	H29	増 減
普通理数(3,697)	82.0%	77. 7%	4.3%
農 水 産(358)	73. 2%	67. 9%	5.3%
工 業(1,100)	87. 5%	85. 7%	1.8%
商業情報(608)	73.0%	62.6%	10.4%
総 合(782)	90.6%	86. 1%	4.5%
その他(223)	82. 4%	89.8%	<b>▲</b> 7. 4%

※「その他」学科は、家庭, 看護, 福祉, 音楽, 体育の各学科

経験者率	100%~90%以上	90%~80%以上	80%~70%以上	70%~
市町村数	10	17	6	2

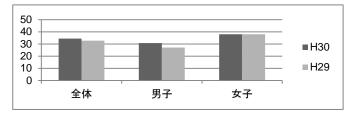
#### 【表5:生活全般.各学校の状況】※分校を含む46校

経験者率	100%~90%以上	90%~80%以上	80%~70%以上	70%~60%以上	60%~50%以上	50%~
学 校 数	23	7	7	5	3	1

## (2) 学校の活動以外における経験者率

- 全体の経験者率は 34.7% (H29 年度 32.7%, H28 年度 33.0%, H27 年度 32.6%)。
- 女子の経験者率が男子より 7.2 ポイント高い。
- 西置賜地区に住んでいる生徒の経験者率(43.2%)が高い。
- 総合学科(45.0%)所属生徒の経験者率が高い。

#### 【 グラフ4:学校の活動以外.男女別の経験者率 】

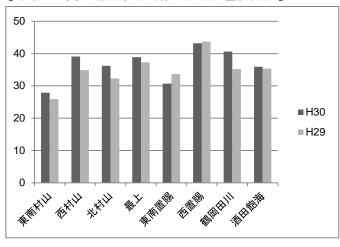


#### 【 表6:学校の活動以外. 男女別の経験者率 】

性 別	H30	H29	増 減
全体(6,768)	34. 7%	32. 7%	2.0%
男 子(3, 315)	31.0%	27.1%	3.9%
女 子(3,451)	38. 2%	38.0%	0. 2%

※()内は有効回答者数、性別無回答2名

#### 【 グラフ5:学校の活動以外.居住地区別の経験者率 】

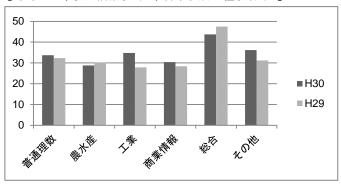


#### 【表7:学校の活動以外.居住地区別の経験者率】

居住地区	H30	H29	増 減
東南村山(1,921)	28. 5%	25.9%	2.6%
西村山(514)	39. 1%	34. 9%	4.2%
北村山(610)	37. 0%	32.3%	4. 7%
最 上(522)	38. 9%	37. 3%	1.6%
東南置賜(999)	30. 7%	33. 7%	<b>▲</b> 3.0%
西置賜(426)	43. 2%	43.7%	<b>▲</b> 0.5%
鶴岡田川(979)	40. 6%	35. 2%	5. 4%
酒田飽海(769)	35. 9%	35. 3%	0.6%

※ 居住地区無回答、県外者28名

#### 【 グラフ6:学校の活動以外.学科系統別の経験者率 】



#### 【表8:学校の活動以外.学科系統別の経験者率】

学科系統	H30	H29	増 減
普通理数(3,697)	33. 7%	32.3%	1.4%
農水産(358)	28. 8%	30. 2%	<b>▲</b> 1.4%
工 業(1,100)	34. 8%	27.9%	6.9%
商業情報(608)	30. 4%	28.4%	2.0%
総 合(782)	45.0%	47.5%	<b>▲</b> 2.5%
その他(223)	36. 3%	31.2%	5.1%

※「その他」学科は、家庭,看護,福祉,音楽,体育の各学科

#### 【表9:学校の活動以外.居住市町村の状況】※35市町村

•	No 1 No				
	経験者率	100%~50%以上	50%~40%以上	40%~30%以上	30%∼
	市町村数	4	12	14	5

#### 【表10:学校の活動以外. 各学校の状況 】※分校を含む 46 校

経験者率	100%~60%以上	60%~50%以上	50%~40%以上	40%~30%以上	30%~20%以上	20%∼
学校数	6	3	9	8	14	6

## (3) 学校の活動における経験者率

○ 全体の経験者率は 76.4% (H29 年度 72.7%, H28 年度 72.7%, H26 年度 78.7%)。

#### 【表 11:学校の活動. 男女別の経験者率】

性 別	H30	H29	増 減
全体(6,768)	76. 4%	72.7%	3. 7%
男 子(3,315)	78. 3%	72.4%	5.9%
女 子(3,451)	74. 5%	73.0%	1.5%

※ ()内は有効回答者数、性別無回答2名

【表13:学校の活動.学科系統別の経験者率】

学科系統	H30	H29	増減
普通理数(3,697)	74. 7%	71.4%	3.3%
農水産(358)	69.0%	60.0%	9.0%
工 業(1,100)	84. 8%	82.9%	1.9%
商業情報(608)	65. 8%	55.9%	9.9%
総 合(782)	83. 4%	79. 2%	4. 2%
その他(223)	79. 4%	88.8%	<b>▲</b> 9. 4%

【表 12:学校の活動. 学校所在地区別の経験者率】

学校所在地区	H30	H29	増減
東南村山(1,921)	74. 3%	67.0%	7. 3%
西村山(541)	84. 6%	85. 2%	▲0.6%
北村山(610)	77. 2%	78. 2%	<b>▲</b> 1.0%
最 上(522)	75. 9%	65.4%	10.5%
東南置賜(999)	86. 1%	88.4%	<b>▲</b> 2.3%
西置賜(426)	90. 8%	96. 2%	<b>▲</b> 5. 4%
鶴岡田川(979)	65. 5%	52.3%	13. 2%
酒田飽海(769)	69. 1%	89.8%	<b>▲</b> 20. 7%

※「その他」学科は、家庭, 看護, 福祉, 音楽, 体育の各学科

【表14:学校の活動. 各学校の状況 】※分校を含む 46 校

経験者率	100%~90%以上	90%~80%以上	80%~70%以上	70%~60%以上	60%~50%以上	50%∼
学 校 数	21	6	6	2	6	5

## ※ 参考 私立高校3年生の調査概要

対象者 山形県内全日制私立高校3年生全員 在籍数2,868名

回答者数 2,726 名 (回答率 95.0%)

調査方法・調査内容 公立高校と同一方法・内容

① 生活全般(学校の内外を問わず)における経験者率 63.9%

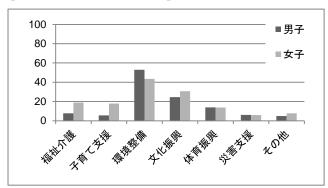
② 学校の活動以外における経験者率 25.0%

③ 学校の活動における経験者率 57.6%

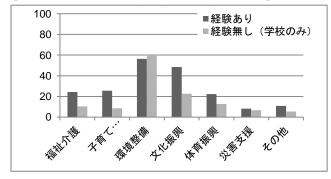
# 2. 高校生が取り組んでいるボランティア活動分野 全般的な状況

- 環境整備分野の経験者率(48.0%)が最も高い。
- 福祉介護分野は女子経験者率(18.8%)が高い。環境整備分野は男子経験者率(52.9%)が高い。
- 学校以外でボランティアに活動に取り組んでいる生徒の方が、多様な活動を経験している。 ※学校内だけの活動経験者は、福祉介護や子育て支援、文化振興分野での経験が特に少ない。

#### 【 グラフ7:男女別の経験者率 】



#### 【 グラフ8:学校以外での経験有無別の経験者率 】



#### 【表15:男女別の経験者率】

分 野	全体(6,768)	男子(3,315)	女子(3,451)
福祉介護	13. 4%	7.8%	18.8%
子育て支援	11. 9%	5. 6%	17. 9%
環境整備	48. 0%	52. 9%	43.4%
文 化 振 興	27. 7%	24. 6%	30. 7%
体 育 振 興	13. 8%	13. 9%	13. 7%
災害支援	6.0%	6. 1%	5. 9%
その他	6. 4%	4.9%	7. 7%

※()内は有効回答者数、性別無回答2名

#### 【表 16:学校以外での経験有無別の経験者率 】

分 野	経験あり (2,348)	経験なし (学校のみ 3, 251)	差
福祉介護	24. 3%	10.4%	13.9%
子育て支援	25. 5%	8.4%	17.1%
環境整備	56. 3%	59.3%	▲3%
文化振興	48.5%	22.6%	25.9%
体育振興	22.3%	12.6%	9.7%
災害支援	8. 2%	6.6%	1.6%
その他	10.8%	5.4%	5.4%

【表 17:居住地区別の経験者率 】※ ()内は有効回答者数、居住地区無回答・県外者 28 名

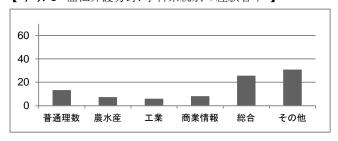
居住地区	福祉介護	子育て支援	環境整備	文化振興	体育振興	災害支援	その他
東南村山(1,921)	10.9%	9.8%	46. 1%	21.4%	16. 1%	5. 6%	8.0%
西村山(514)	14.6%	14.8%	54. 3%	28.6%	12.5%	14.8%	4. 3%
北村山(610)	19.0%	14.3%	45.4%	35. 1%	17.5%	8.0%	6. 9%
最 上(522)	8.8%	10.0%	57. 5%	27.8%	15.9%	8.8%	9.4%
東南置賜(999)	15. 5%	12.2%	46.0%	41.3%	10.1%	6.3%	4. 1%
西置賜(426)	22. 1%	21.1%	65.0%	24.6%	10.3%	1.2%	5. 9%
鶴岡田川(979)	12.8%	12.4%	43.4%	25.0%	10.3%	4. 7%	5. 1%
酒田飽海(769)	11.1%	8.7%	43.4%	24. 3%	16.0%	1.8%	5. 9%

【表18:学科系統別の経験者率】

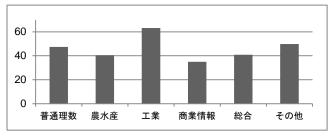
学 科 系 統	福祉介護	子育て支援	環境整備	文化振興	体育振興	災害支援	その他
普通理数(3,697)	13.4%	13.6%	47.4%	25.6%	14.0%	5.0%	5. 7%
農水産(358)	7. 3%	7.5%	40.5%	21.2%	16.8%	2.0%	8. 7%
工 業(1,100)	5. 9%	4.4%	63.1%	30.1%	12.0%	6.8%	4.8%
商業情報(608)	8.2%	7.4%	35.0%	26. 3%	11.2%	1.0%	6.4%
総 合(782)	25.6%	18.0%	40.8%	40. 2%	14.5%	16.4%	10.4%
その他(223)	30.9%	17.0%	49.8%	14.8%	13.9%	2.2%	6. 7%

※「その他」学科は、家庭, 看護, 福祉, 音楽, 体育の各学科

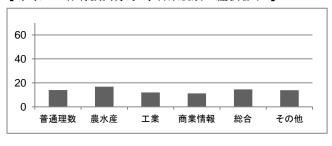
#### 【 グラフ9:福祉介護分野. 学科系統別の経験者率 】



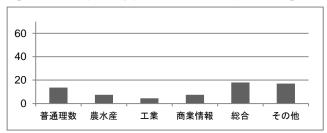
【 グラフ 11:環境整備分野. 学科系統別の経験者率 】



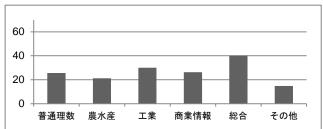
【 グラフ 13:体育振興分野. 学科系統別の経験者率 】



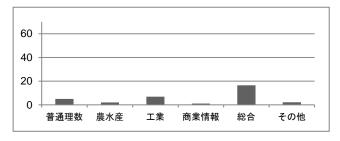
#### 【 グラフ 10:子育て支援分野.学科系統別の経験者率 】



【 グラフ 12:文化振興分野. 学科系統別の経験者率 】



【 グラフ 14:災害支援分野. 学科系統別の経験者率 】



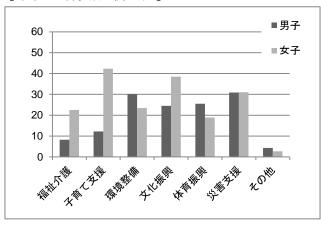
## 3. 高校生が関心をもつボランティア活動分野

【関心率】とは、関心を持つ分野として選択した生徒の割合

## 全般的な状況

- 男女の関心率が大きく異なる分野が多い。男子は環境整備(30.1%)・体育振興(25.6%)分野に、女子は子育て支援(42.3%)・文化振興(38.5%)・福祉介護(22.4%)分野に関心が高い。災害支援は男子(31.0%)、女子(31.0%)ともに関心が高い。
- ボランティア活動を経験した分野に対する関心の高まりがみられる。

#### 【 グラフ 15:男女別の関心率 】

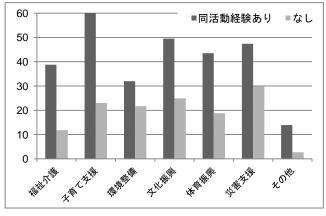


【表19:男女別の関心率】

分 野	全体(6,768)	男子(3,315)	女子(3,451)
福祉介護	15. 5%	8. 2%	22. 4%
子育て支援	27. 5%	12.2%	42. 3%
環境整備	26. 6%	30. 1%	23. 3%
文化振興	31. 7%	24.6%	38. 5%
体育振興	22. 2%	25.6%	18.9%
災害支援	31.0%	31.0%	31.0%
その他	3. 5%	4. 3%	2. 7%
関心なし	16. 6%	24. 1%	9.4%

※ ()内は有効回答者数、性別無回答2名

【 グラフ 16:同活動経験有無別の関心率 】

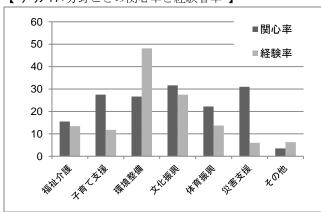


【表 20:同活動経験有無別の関心率 】

分 野	経験あり	経験なし	差
福祉介護(909)	38.8%	11.8%	27. 0%
子育て支援(803)	61.3%	23. 0%	38. 3%
環境整備(3,252)	32.0%	21.7%	10. 3%
文化振興(1,874)	49.5%	24. 9%	24. 6%
体育振興(935)	43.5%	18.8%	24. 7%
災害支援(407)	47.4%	29.9%	17. 5%
その他(431)	13.9%	2. 7%	11. 2%

※ ( )内は同活動経験者数

【 グラフ 17:分野ごとの関心率と経験者率 】



【表 21:分野ごとの関心率と経験者率】

M C C P M C T			
分 野	関心率	経験者率	差
福 祉 介 護	15.5%	13.4%	2. 1%
子育て支援	27.5%	11.7%	15. 6%
環 境 整 備	26.6%	48.0%	▲21. 4%
文 化 振 興	31.7%	27.7%	4. 0%
体 育 振 興	22. 2%	13.8%	8. 4%
災害支援	31.0%	6.0%	25. 0%
その他	3.5%	6.4%	▲2. 9%

【表22:居住地区別の関心率】※()内は有効回答者数、居住地区無回答・県外者28名

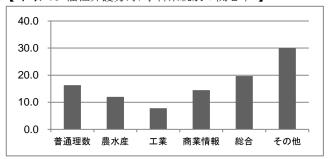
居住地区	福祉介護	子育て支援	環境整備	文化振興	体育振興	災害支援	その他
東南村山(1,921)	14. 9%	25. 1%	28. 1%	32.6%	23.8%	32.0%	3. 7%
西村山(514)	14. 2%	30. 5%	28.6%	30.4%	20.2%	26. 3%	3. 9%
北村山(610)	16. 2%	27. 4%	26. 2%	34.8%	26.4%	35. 1%	3.6%
最 上(522)	16. 9%	27. 2%	28. 2%	35. 4%	21.8%	34. 1%	5. 9%
東南置賜(999)	16.6%	28. 1%	25. 4%	30.8%	19.6%	31. 2%	3.0%
西置賜(426)	14. 8%	30.0%	26.8%	27. 9%	18.5%	31. 2%	1. 9%
鶴岡田川(979)	16. 2%	28. 7%	25. 0%	32.0%	22.8%	28. 5%	3. 5%
酒田飽海(769)	13. 9%	28.0%	24. 7%	28.5%	20.5%	29. 1%	2. 1%

【表23:学科系統別の関心率】※()内は有効回答者数

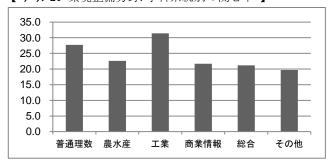
L X 20 1 1 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1		/ 1 11 10 11 //3 11 1	H 29°				
学 科 系 統	福祉介護	子育て支援	環境整備	文化振興	体育振興	災害支援	その他
普通理数(3,697)	16.3%	28.8%	27.7%	35.0%	22.3%	33.3%	3.8%
農水産(358)	12.0%	23. 7%	22.6%	19.6%	17.9%	21.8%	3.6%
工 業(1,100)	7.8%	16.0%	31.4%	23. 7%	22.0%	31.8%	2.5%
商業情報(608)	14.5%	31.6%	21.7%	30.1%	22.2%	25. 7%	2.5%
総 合(782)	19. 7%	33. 1%	21. 2%	33. 5%	20.3%	27. 9%	3. 1%
その他(223)	30.0%	35. 9%	19. 7%	26. 5%	29.1%	27.4%	6.3%

<sup>※「</sup>その他」学科は、家庭, 看護, 福祉, 音楽, 体育の各学科

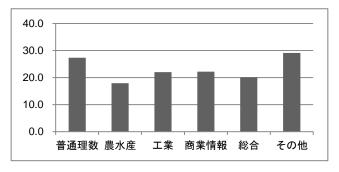
#### 【 グラフ 18:福祉介護分野. 学科系統別の関心率 】



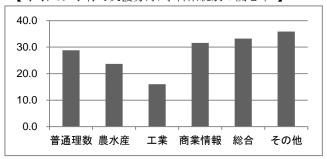
【 グラフ 20:環境整備分野. 学科系統別の関心率 】



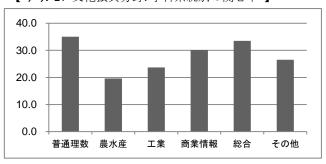
【 グラフ 22:体育振興分野. 学科系統別の関心率 】



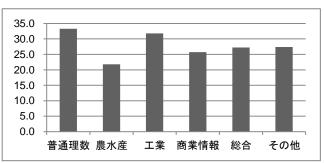
【 グラフ 19:子育て支援分野. 学科系統別の関心率 】



【 グラフ 21:文化振興分野. 学科系統別の関心率 】



【 グラフ 23:災害支援分野. 学科系統別の関心率 】



# 「高校生のボランティア活動」実態調査票

性 別を○で	囲んでください。		男	· 女
住んでいる市町村名	] を記入してください。			市・町・村
高校に入学してから現	<b>見在まで</b> についておたずねしま	きす。( <b>あてはま</b> る	<b>5数字</b> を○で囲	囲んでください。)
質問1 あなたは、 <b>学材</b>	を全体や学年・学級・部活動・	<b>委員会など</b> で行え	りれた <del>┌─</del>	
	動」に参加したことがありま		あ	るない
				1 2
質問 2 あなたは、 <b>学材</b> とがありますか	<b>をの活動以外の</b> 「ボランティフ 、	ア活動」に参加し	したこ <b>あ</b>	るない
C 13-83 9 2 9 13	<b>`</b> o		-	1 2
	<b>のどちらかで「ある」</b> と答えた <i>)</i> たか。 <b>あてはまるものをすべて</b>			
	がある。 <b>めてはまるものをすべて</b> 参考にして下さい。参加しな			に進んでください
± <u>=</u>	祉   子育で   環境	文化		害復
	護   支援   整備	振興		古後   その他 支援
	1 2 3	4	5	6 7
○福祉・介護・・・	・高齢者施設でのお年寄りとの	の活動、福祉施設	 没の清掃など	
○子育て支援 ・・	・学童保育での子どもとの活動	め、子どもたちか	ぶ参加するイベ	ントの企画・手伝
○環 境 整 備 ・・	い、赤ちゃんのお世話など ・ゴミ拾い、除雪、除草、駅	の清掃、水質調剤	<b></b> など	
	・伝統芸能、地域のお祭りの事			<b></b>
	・地区運動会・マラソン大会を・自然災害(水害など)の後			· · · · ·
○火告後央又後・・	・ 日	/ フリ・・1月3中、 リ		7/ '\r C
	質問4は、全員が	答えてくだ	さい	
質問4 あなたが <b>興味を</b>	<b>持っているボランティア活動</b> に	は何ですか。 <b>あて</b>	(はまるものを	<b>すべて</b> 選んでくだ
さい。(特に興	床がない人は、0を選んでく <i>た</i>	ごさい。)		
特に興味	福祉  子育て  環境	文化	体育   災害	<b>複</b> その他
<del>                                     </del>	介護 支援 整備	<del>                                     </del>	振興 興支	援
0	<b>1 2 3</b> 以上でアンケー	<b>」                                    </b>	<b>_5</b>	<b>7</b> とうございました。